

造影剤を用いる CT 検査に関する説明と同意書

今回実施する CT 検査は、“造影剤”という薬剤の注射をして行います。造影剤を用いることにより、あなたの病気の状態をより正確に明らかにし、今後の治療に役立てます。CT 検査は造影剤を使用しなくても行えますが、正確に診断が出来ず病気を見落とす場合があります。これは安全な薬剤ですが、まれに副作用が起こることもあります。副作用の種類は次のようなものです。

- 1) 軽い副作用：吐き気・動悸・頭痛・かゆみ・発疹・熱感などで、基本的に治療を要しません。このような副作用の起きる確率は、約 100 人につき 5 人以下、つまり 5%以下です。
- 2) 重い副作用：呼吸困難・意識障害・血圧低下などです。このような副作用は、通常は治療が必要で、後遺症が残る可能性があります。そのため、入院や手術が必要なこともあります。このような副作用が起こる確率は、約 1 千人につき 1 人以下、つまり 0.1%以下です。
- 3) 非常にまれですが、病状・体質によっては約 10～20 万人につき 1 人の割合（0.0005%～0.001%）で、死亡する場合があります。
- 4) なお、以前に造影剤を用いる検査を受け、副作用のなかった方でも副作用が起こる可能性があります。

造影剤を注射する時には、

- 1) 体が熱くなることがありますが、血管に対する直接の刺激による正常な反応であり、心配いりません。
- 2) 勢いよく造影剤を注入するために、血管外に造影剤がもれることがあります。この場合には、注射部位がはれて、痛みを伴うこともあります。基本的には時間がたてば、吸収されますので、心配ありません。もれた量が非常に多い場合には、別の処置が必要となることもあります。非常にまれです。

万一の副作用に対して万全の体制を整えて検査を行います。もし異常だと感じたら、ためらわず、すぐに申し出て下さい。

問診票 検査をできるだけ安全確実にを行うために次の質問（問診票）に答えて下さい。

- 1) 今までに、造影剤の注射をしながら検査をしたことがありますか？
ない ある
- 2) その時に、何らかの副作用がありましたか？
ない ある [発疹、かゆみ、嘔吐、頭痛、その他 ()]
- 3) アレルギー体質、アレルギー性の病気がありますか？
ない ある (内容 :)
- 4) 気管支喘息と言われたことがありますか？
ない ある (内容 :)
- 5) 腎臓の働きが悪い(腎不全など)と言われたことはありますか？
ない ある (内容 :)
- 6) 甲状腺の病気があると言われたことがありますか？
ない ある (内容 :)
- 7) 糖尿病のため、内服薬を飲まれていませんか？
ない ある (内容 :)
- 8) 現在、妊娠中、または妊娠している可能性がありますか？
ない ある (内容 :)

※質問3～8で『ある』に該当する場合、造影出来ないことがあります。

同意書

私は上記の説明を十分理解した上で検査を受診することに同意します。 年 月 日

患者様または代理人（続柄 ）

造影検査について説明をした担当医